



## 市ホームページに自動翻訳と動画配信システムを導入

### ● 4か国語で閲覧できます

今月9日から、市内で生活するさまざまな国籍の人への情報発信手段として、ホームページに自動翻訳システムを導入します。

これは、ホームページ内の言語を、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国語に翻訳する機能で、必要な言語ボタンをクリックすると、即時に翻訳された画面が表示されます。

外国人の市民に対し、暮らしに必要な情報や三原の文化を伝えるとともに、空港を有する市として、海外からの観光客の招致やPRなどに有効な手段として活用していきます。

### ● 動画配信でさらに身近に、分かりやすく！

先月から、市議会本会議の録画映像と、広報番組三原市チャンネル(抜粋版)をホームページ上で動画配信しています。

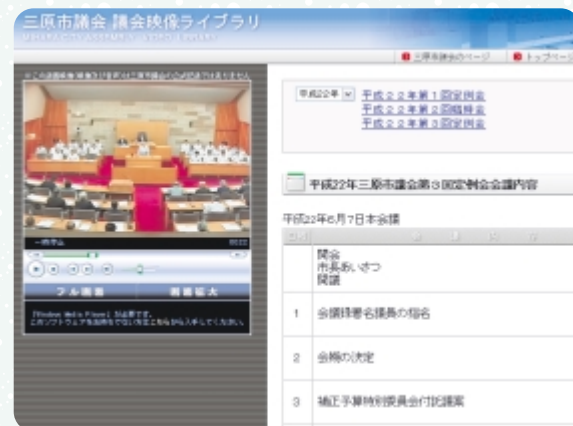
市議会本会議の映像は、昨年12月の定例会以降の録画を閲覧できます。また、同ページ内で、平成17年5月以降の本会議の会議録を簡単に検索することも可能となりました。

三原市チャンネルは、ケーブルテレビを利用した広報番組です。今回、ケーブルテレビ未加入世帯や市外などで三原市チャンネルを視聴できない人向けに、過去に放送した番組を抜粋して配信しています。

今後も、皆さんに親しまれ、見やすく、読みやすいホームページ作りに取り組みます。



▲ 英語に翻訳された市のホームページ



▲ 市議会本会議を録画配信しています

## 整備が進むフライトロード

平成4年度に着手した、県道広島中央フライトロードは、整備区間である本郷町から大和町までの約10kmがほぼ完成し、全体の進捗率は約95%となっています。

最も大きな構造物である空港大橋は、沼田川渓谷を水平距離380メートルの日本一のアーチ橋で結び、さながら天空に架かる橋の様相です。

残るは、舗装工事やトンネル内の照明設備工事、安全施設の設置工事のみとなっており、平成23年春の開通をめざして、整備が進んでいます。



▲ 道路部分がつながった空港大橋

## 市民協働推進委員会を開催しました

7月9日、市民協働のまちづくりの具体的な施策や取り組みについて検討や評価、推進するため、市民協働推進委員会を開催しました。

今年度、新たに3人の委員を加えた15人が、ネットワークと事業推進それぞれの部会に配置され、まちづくりフォーラムのテーマなどを話し合いました。

市では、今年度から職員57人を協働推進員に選任し、組織を挙げて、3つの事業を重点的に進めていきます。3つの事業とは、健康ウォーキング・ラジオ体操の普及、きれいな三原マナー条例の制定・啓発、子育て金のルールの普及・啓発で、これらの事業を通じて、協働のまちづくりがさらに浸透するよう取り組みます。



▲ 活発な議論が交わされる市民協働推進委員会